

明日から活用できる実践的研修



予期しない妊娠への相談対応研修 ～ 現場で役立つ知識を学ぶ ～

全妊ネット:妊娠SOS相談対応パッケージ研修:基礎編

貧困や借金, 住所不定, 家庭崩壊による孤立, 若年, 未受診, 育てられない……。思いがけない妊娠等に悩む相談者は数々の課題を抱えています。この基礎編では, 現場で出会う相談者の背景や課題について知り, 実際の相談現場で役立つスキルや支援の在り方, 支援に活用できる福祉制度などを学びます。

対象者 思いがけない妊娠に悩む人の相談事業に携わっている方
(保健師, 看護師, 助産師, 医師, 学校教諭, 養護教諭, 児童福祉担当者など)

日時 2022年6月5日(日)9:30～16:30 (受付9:00～)
会場 広島市総合福祉センター(5F)ホールC ※会場案内は裏面にあります。
定員 80名
参加費 1,000円 *研修では「妊娠SOS相談対応ガイドブック」を使用します。
お持ちでない方は,当日会場で購入が可能です。(1冊1,000円)

講義内容

- 妊娠SOS相談が求められる背景と現状～子育て世代包括支援センターの展開をふまえて～
佐藤 拓代(全妊ネット代表理事,公益社団法人母子保健推進会議会長,医師)
- 予期しない妊娠をした女性への質の高い相談対応
松岡 典子(全妊ネット理事,MCサポートセンターみつくみえ代表,助産師)
《昼食》
- 予期しない妊娠をした女性の背景とその支援
赤尾 さく美(全妊ネット理事,一般社団法人ベアホープ理事,助産師)
- 地域の社会資源:婦人保護施設の役割と可能性
森川 身江子(にんしんSOS広島支援コーディネーター)
- 育てられない女性と子どもの福祉 ～特別養子縁組～
赤尾 さく美(全妊ネット理事,一般社団法人ベアホープ理事,助産師)

申込・問い合わせ先

メールまたは電話で「にんしん SOS 広島」に申し込みをしてください。(先着順)

●メールアドレス nsos@nsosh.jp

件名は「研修申し込み」とし、本文に①参加者の名前 ②所属 ③職種 ④連絡先をご記入ください。

●電話 090-2933-5151

受付時間 午後1時から午後6時まで (日・祝日を除く)

締切*5月25日

◎事務手続き上、できるだけメールでの申し込みをお願いいたします。

次の事項をご確認ください。

◎遅刻、早退がありませんようご注意ください。

◎終了後は受講証をお渡しします。

◎本研修会は、アドバンス助産師「ウイメンズヘルスケア」更新申請のWHC研修(予期せぬ妊娠をした女性の支援:6時間)として認められます。受講証等の準備がありますので、申し込み時にお知らせください。

◎会場内での飲食は可能です。

◎コロナの感染拡大予防のため、各自マスクの着用をお願いします。

◎新型コロナウイルスの感染拡大により研修を中止する場合は、申込者に個別に連絡いたします。

会場案内

研修会場は「BIC FRONT ひろしま」の5階です。



《会場へのアクセス》

広島駅南口から徒歩3分

※地下2階と地上1階のそれぞれ2か所に出入口があります。

※広島市総合福祉センター専用の駐車場はありません。車でお越しの際は、併設のBIG FRONT ひろしま東棟駐車場(有料)などをご利用ください。

BIG FRONT ひろしま東棟駐車場7階連絡通路から広島市総合福祉センター6階へお越しいただくことができます。

《ご案内》

会場内では昼食等の販売はありません。

昼食時間は1時間程度ありますが、会場内での飲食は可能ですので、事前のご用意をお勧めします。

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION



主催 (社福)広島慈愛会 にんしん SOS 広島

共催 (一社)全国妊娠 SOS ネットワーク

助成 (公財)日本財団

後援 日本助産実践能力推進協議会

母子保健推進会議